

親子であそぶ トコトコプログラム

トコトコプログラムは、1〜3歳の子どものお父さんお母さんのためのプログラムです。毎週水曜日の比較的ゆったりとした時間に「みる、きく、さわる」などの感覚を大切に、親子で遊びます。1回30分のプログラムですが、その中で「新しい発見にわくわくする体験」や「親子で一緒に心が動く体験」をしてもらいたいと思います。

プログラムを楽しむために、参加するみなさんに伝えていることが3つあります。ひとつめは、子どもの目線になること。「なぜ同じことをずっと繰り返して遊んでいるのか」「どうしてすぐに紙を破ってしまうのか」、大人には不可解なことも、子どもたちにとってはわくわくの原材料なのです。トコトコプログラムでは「子どもの真似をしてやってみてください」と伝えます。

ふたつめに、ひとりではできなくてもいいということ。ここでは、親子での体験を大切にします。一緒にやってみることは、思いを共感できたり、思い出をつくるということです。帰り道、「楽しかったね」「不思議だったね」とお話しできるような時間を過ごしてもらいたいと思っています。

みつめは、大人が本気で楽しむこと。児童総合センターには「大人が楽しいと子どもはうれしい」という合言葉があります。大人が本気で泥んこになって、えのぐにまみれて遊んでもらいたいと思っています。

お母さんお父さんの笑顔は、子どもの笑顔の素になります。こんなふうに大人も子どもも楽しみながら、新しい発見をしてみてください。



紙であそぶ



えのぐであそぶ



みつめる・あそぶ



土であそぶ



水であそぶ



たべる・あそぶ



つないであそぶ



つみきであそぶ



はっぱであそぶ

PICK UP えほんであそぶ



トコトコプログラムでは座って読むだけではなく、言葉のリズムに合わせてカラダを動かしたり、お父さんと一緒に寝転がって読んだり、リラックスしながら絵本を楽しみます。普段と少し環境を変えてみると、新鮮な気持ちで絵本を楽しむ時間になります。お母さんと一緒に笑ったり、ドキドキしたり、膝の上でゆっくと親子のコミュニケーションを楽しんでください。

【参加方法】
対象：1歳から3歳の未就園の子どもとその親
定員：15組程度
受付：プログラムが始まる30分前から1階インフォメーションにて先着順で受付。大人も子どもも動きやすい服装で参加してください。
【今後の予定6・7月】 ※HPもご参照ください。
6/26 ウゴイテあそぶ 14:30〜15:00
7/3 つないであそぶ 11:00〜11:30
7/10 つみきであそぶ 11:00〜11:30

ネイチャー・ワンダーランド 2013

今回で7回目となった「ネイチャー・ワンダーランド」。つい見過ごしがちな身近な自然に目を向けたあそびが展開されました。遊んだあとに、自分のまわりの自然を思い起こしながら、自分たちでも遊んでみようという声が聞かれ、身近な自然の面白さを感じてもらえた企画になりました。



おんじつ

観葉植物や多肉植物、芝生、苔のほか、冷蔵庫にあるような野菜、ニンニクやタマネギなど、身近な植物が成長していく様子を見ました。



ねんど場

土の粘土の大きな山で、はだしになって思い切り遊びます。



カレナガレ

砂で水の流れや模様をつくる「枯れ流れ」で遊びます。



石をならべる

石をつんだりならべたり、小さい子どもから大人まで楽しめます。



大きな石をみがく

石をみんなで磨いてツルツルにします。



えだをつなげる

様々な種類の木の枝を麻ひもでつなげて大きな壁をつくれます。



土をもる

たくさんの人と協力して大量の土をはこびます。



とあそぶツアー

じっくり自然と遊ぶ実験的なあそびです。※「竹を切る」「水とあそぶ」「苔ロードをつくる」「土とあそぶ」など



たねまきだんご

土の粘土の中に入っている植物の種をいれて、だんごにし、外の広場にまきました(アーティストの片山一葉さんが考えたあそびです)。どんな芽が出てくるか、みにきてください。



やく・あぶる・たべる

通常のたべるあそぶプログラムの特別版。竹串をつっくってお米をつけて、炭であぶります。炭の熱と戦いながらじっくり焼いていく過程や、焼けていくときの匂いや香ばしい味を楽しみました。



「ネイチャー・ワンダーランド2013」は平成24年度・25年度の愛知県児童総合センター「春季特別企画」として実施しました。(2013年3月23日〜5月12日)

PICK UP 特別プログラム



はなのかべ (児童福祉週間特別プログラム)

アーティストの中根理さんと、花やはっぱを和紙で作り、絵の具で染めてガラスに飾りました。

子育てのおはなし

臨床心理士 後藤かをり

第12話

「しつけ」と「たたくこと」

学校の部活を中心とした「体罰」のことが話題になっています。子育てにおいても、現代にいたるまで、いつの時代も、「しつけ」と「体罰」のことがいつまでもつきりとは片の付かない問題として存在しています。

毎日尽きることのない子どもと暮らした中、同じことを何回も言わせる子どもと接していると、こちらももうどうしようもなく煮詰まってしまうことがあります。そんな時、例えば自分の遊んでいるおもちゃを取りに来たお友達を叩いてしまったりすると、「もういいかげんにして!」「何度言ったらわかるの!」と大きな声をだしたり、「叩かれたら痛いでしょ、あなたも叩いてあげようか!」と脅したり、思わず子どもを叩いてしまったり…。

お母さん方も「これでいいのかしら」と悩み、自己嫌悪に陥ってしまわれることもあります。

叩くことに代表される「体罰」は、大人の側の高ぶった感情を発散するには役に立ちますが、「しつけ」としては有効ではないし、むしろよい影響を与えません。子どもを恐怖に陥れ、自分の気持ちを表出することを悪いことと感じさせ、子どもが学習することは、「腹が立ったら人を叩いてもいいんだ」ということです。

私たちが子どもに伝えたいことは、決してそんなことではありません。おもちゃを取られそうになったら、「やめて」「いや」と言うことだったり、もう少し余裕があれば、代わりのものを貸してあげたり、「一緒にあそぼ」と提案することだったり(実際、子どもたちを見てると、けっこういうやり取りがあっぴゅりすることがあります)です。ね。

将来、どんな大人になってほしいか?問題解決するのに暴力を持って立ち向かうのがよいか、自分で自分の気持ちを収めて、言葉で思いを伝えるのがよいか…。

こちらで完璧な人間ではないから、間違えます。感情を爆発させてしまうこともあります。そんな自分を振り返り、自分にもある弱さも認め、子どもに「ごめんね」と率直に謝りながら、子どもと一緒に少しずつ少しずつ日々進んでいきたいと思えます。



色も素材も様々な「おしゃべりなロープ」が子どもたちを誘うように迎えてくれる部屋があります。くぐるとそこには絵本やおもちゃがいっぱいです。シンプルで美しいネフ社の積み木やビー玉の道を組立てる積み木など、想像力で幾通りものパターンが生まれ大人も一緒に夢中になります。子どもも大人もゆったり遊べる、子どもの「あのね、あのね」に耳をすませたり、子育てネットワークを育んだり、そんな「あのねっこのへや」です。

募集とお知らせ

ACCメンバー募集

子どもはあそびで育つ! ACCC(あいちこどもクリエイティブクラブ)はいつもとはちょっと違ったあそびをおとして、創造性とコミュニケーションを深めているクラブです。

第3回「あなをほる」

二日間、ただひたすら「あなをほる」だけのあそびです。
7/24(水)・25(木) (雨天決行) 10:00〜16:00
対象：小学4年生から中学生まで 定員：10名
※二日間のプログラムです。両日も参加可能な方。

【申込方法】
参加希望の方は 電話 0561-63-1110、メール accc@acc-aichi.org にて氏名(ふりがな)・性別・学年・住所・連絡先(できれば携帯電話)・メールアドレスをお知らせください。
※高校生はボランティアとして参加できます。
※詳細や第4回以降のプログラムについてはHPまたは館内チラシをご覧ください。

移動児童館・ゆめたま号

7月〜10月の開催地決定

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人と一緒に遊ぶプログラムです。あそびをおとして、たくさんのお会いを楽しみにしています。

【開催地】 ※参加につきましては、各施設へお問い合わせください。
7/11(木) 一宮市/社会福祉法人 友愛保育園 若の宮保育園
8/3(土) 美浜町/河和児童館
8/9(金) 大治町/大治町総合福祉センター
8/19(月) 長久手市/青少年児童センター
8/30(金) 安城市/安祥児童センター
9/7(土) 大山市/楽田児童センター
9/25(水) 蟹江町/蟹江児童館
10/5(土) 半田市/乙川スポーツクラブ
10/9(水) 岩倉市/第四児童館
10/22(火) 豊川市/はちなん児童館

あいちトリエンナーレ2013

あいちトリエンナーレ2013共催事業 キッズトリエンナーレ「せんのとりで」

あいちトリエンナーレ2013キッズトリエンナーレに愛知県児童総合センターが登場します。部屋の中のいろいろな場所を線(ひも)でつないでいき、線で埋めつくされた不思議な空間をつくれます。 ※詳細はHPで発表します。

10/12(土)・13(日)・14(祝月)
場所：愛知芸術文化センター 8F
キッズトリエンナーレ会場

【問合せ】
愛知県児童総合センター
tel 0561-63-1110
http://www.acc-aichi.org/

※プログラムは予告なく変更することがありますので、詳しくはHPをご確認ください。